

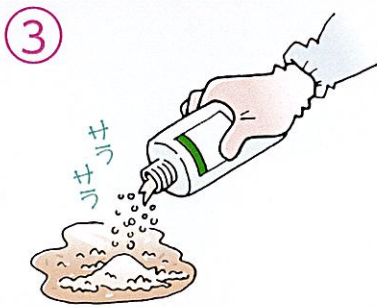
ノロウイルス汚染の疑いのある嘔吐物などの処理方法



① 嘔吐物などを見つけたら子どもや高齢者は退避。



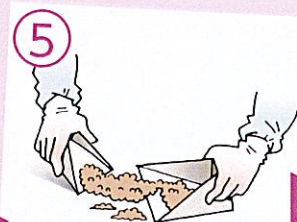
② 使い捨てのガウン、マスク、手袋、ヘッドカバー等を身に着けます(手袋は2枚重ね)。



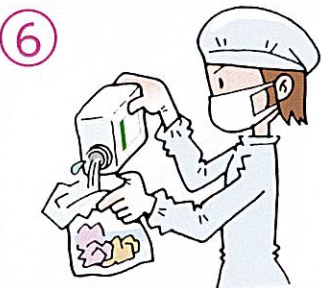
③ 汚物に「サラ固ナー」をまんべんなくふりかけ固めます。約60秒でバサバサのそばろ状になります。



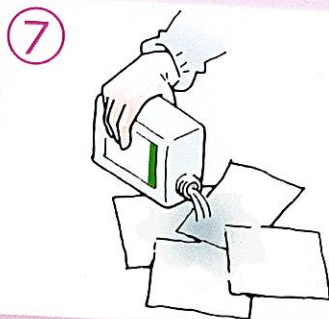
④ 嘔吐物の処理時とその後は、大きく窓を開けるなどして換気しましょう。



⑤ ヘラとチリトリを組み立て、外側から内側に向けてすばやく静かにすくい取ります。



⑥ 処理した嘔吐物とヘラやチリトリ、2枚重ねた外側の手袋をビニール袋などに入れ廃棄物が浸るほどジアクロール(1,000ppm)を入れて密封し、別のビニール袋へ入れます。



⑦ 床と周囲に、ペーパータオルなどをかぶせて「ジアクロール(1,000ppm)」を染み込ませて、10分ほど経ったら拭き取り、水拭きします。



⑧ 処理に使用したペーパータオルやガウン、マスク、手袋などをビニール袋などに入れ、廃棄物を入れたビニール袋に入れ、全てが浸るほどジアクロール(1,000ppm)を入れて密封し処分します。



⑨ 手は石けんを充分泡立ててよく洗い、しっかりすすぎます。